

令和7年9月9日  
北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

誰でも楽しく・気軽に参加できるスポーツ体験会

## 「北九州インクルーシブスポーツフェスティバル」開催します！！

「インクルーシブスポーツ」とは、障害の有無、年齢、性別、国籍などに関わらず、誰もが平等に参加できるスポーツのことをいいます。今回はパラスポーツにスポットを当てて、誰でも参加可能なインクルーシブスポーツイベントを下記のとおり開催いたします。

については、イベントの事前告知及び取材を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- 1 日 時 令和7年9月28日（日）12時00分～16時00分
- 2 場 所 小倉駅JAM広場イベントスペース（小倉北区浅野1丁目1-1）
- 3 内 容 ①ふうせんバレーボール、車いすバスケットボール、ボッチャ体験  
②北九州市在住の「東京2025デフリンピック」日本代表内定選手によるトークショー
- 4 入 場 無料
- 5 スケジュール  
12時00分～16時00分 パラスポーツ体験会  
14時00分～14時30分 トークショー

### 【トークショー出演者】

- MC：西田 <sup>にしだ</sup> たかのり 氏（北九州市出身/タレント）  
○ゲスト：北九州市在住の東京2025デフリンピック日本代表内定者
- ・岡田 <sup>おかだ</sup> 紗也 <sup>さや</sup> 選手（女子バスケットボール競技）
  - ・藤田 <sup>ふじた</sup> 彩音 <sup>あやね</sup> 選手（女子バスケットボール競技）
  - ・羽田 <sup>はだ</sup> まりな 選手（女子バスケットボール競技）
  - ・岩崎 <sup>いわさき</sup> 先育 <sup>さきなり</sup> 選手（男子ハンドボール競技）



### 【お問合せ】

都市ブランド創造局スポーツ振興課  
担 当：三輪（課長）、正岡（係長）  
TEL：093-582-2411

## 【体験種目について】

### ①ふうせんバレーボール

ふうせんバレーボールは1989年に北九州市で誕生し、障害のあるなしに関わらず、また、どんな障害でも、どんなに障害が重くても、誰もが参加できるスポーツとして発展。

大会では、バドミントンコートを使用し、障害のある人3～4名と障害のない人2～3名の計6名でチームを組み、「チームの全員がふうせんに触れてから相手コートに返す」という全員参加型の競技となっている。

### ②車いすバスケットボール

車いすバスケットボールのルールは、一般のバスケットボールとほぼ同じで、1チーム5人の選手がボールを奪いあい、一般の競技と同じ高さ(3.05m)のゴールにボールを投げ入れて、得点を競う。スピードや俊敏性、持久力に加えて、車いすを操作する技術などが勝敗の決め手となる。

### ③ボッチャ

ボッチャは、障害のある方も含めて誰でも楽しめる戦略性の高いスポーツで、パラリンピックの正式種目として採用されている。白いボール(ジャックボール)に自分の色のボールを近づけて得点を競う。年齢・体力関係なく楽しめるのもポイント。

## 【今秋の国際パラスポーツ大会について】

- ① 大会名：第2回東アジアふうせんバレーボール大会  
開催日：令和7年11月2日(日)  
会場：北九州市立総合体育館  
お問合せ：日本ふうせんバレーボール協会(北九州市障害者スポーツセンターアリアス内)  
TEL：093-922-0026
- ② 大会名：第22回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会  
開催日：令和7年11月7日(金)～11月9日(日)  
会場：北九州市立総合体育館  
お問合せ：北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会実行委員会事務局  
TEL：093-922-1432
- ③ 大会名：第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025  
開催日：令和7年11月15日(土)～11月26日(水)  
競技数：バスケットボール、ハンドボール、バドミントンなど21競技を実施  
お問合せ：保健福祉局障害福祉企画課 TEL：093-582-2453

# 【会場レイアウト図】

